

# 個人質問から

## 1 福祉審議会の意見を尊重せよ

市長の委嘱を受けて高齢者福祉計画などを審議する医師・学者・福祉団体代表などで構成する福祉審議会は、「事業見直し」会議が、一方的に事業の廃止・縮小を打ち出したことを厳しく批判する申し入れを行いました。「事業見直し」会議の結果より、審議会の意見を尊重するよう求めました。

(答弁：重く受け止める)。

廃止・縮小対象の、①障害者・高齢者の配食サービス事業支援、②はり・きゅう・マッサージ助成事業、③障害児童見守りの場運営補助の継続を求めました。

(答弁：いずれも検討中)。

## 2 有料化せずともゴミは減らせる

市が計画する①自治会や子ども会、障害者団体などに支給している資源ごみ回収報奨金の引き下げ、②ごみ袋の無料配布の縮小・廃止、③家庭ごみの有料化(今回は引越しごみ)問題について。吹田市では有料化することなくこの10年間でごみ量を2割へらしてきたこと、有料化している府下14の市町村で一人当たりのごみ量が少ないのは1市1町だけであることなどの事実を指摘し、市と市民が協力して築き上げてきた到達点を大事にし、市民を信頼して施策を進めることを求めました。



## 3 貨物専用道路周辺の環境対策を

吹田操車場跡地に建設中のトラックターミナル駅及び専用道路周辺地域の事後監視について。大気汚染の因果関係を示すためにも、微小粒子PM2.5にも対応した最新型の測定装置を、事業者側に早急に一定箇所設置(遅くとも操業開始1年前から)させることを市として求めるべきです。

(答弁：鉄道運輸機構に対し貨物関連自動車走行で影響が考えられる府道十三高槻線沿道に監視測定器設置を求め、約束している。時期、場所等については適切な判断がなされるよう調整していく)。



## 任期付き職員条例が継続審議に

市長が「行政の維新」の一環で職員採用を3年間見送ることを決定し、来年度以降の職員採用の不足分を3年間の使い捨て職員でまかなおうと条例提案しましたが、日本共産党は導入すべきでないとして主張し、継続審議となりました。

## ガンバ大阪スタジアムの建設について



万博公園内にガンバ大阪の専用スタジアムが建設されることになりました。「一市民スポーツ」を合言葉に健康づくりをすすめてきた吹田市ですが、ガンバ大阪のファンだけでなく市民スポーツに寄与し市民全体に還元できる施設とするよう求め、賛成しました。なお、建設・維持管理・大規模修繕費用について市の負担はないという契約になっています。

## 組織改正に1400万13部が11部へ

市役所の部局を編成しなおすのに1400万円も使うべきではありません。本来市民のための市役所づくりを第一の目的にすべきで、強大な権限を持つ「行政経営部」を設置し「行政の維新プロジェクト」推進を目的とするというのは問題です。日本共産党は反対しましたが賛成多数で可決され4月から変更されます。

## 請願・意見書の状況 (賛成=○ 反対=×)

	日本共産党 8人	民主市民連合 6人	公明党 7人	自由民主党 絆の会 5人	吹田新選会 3人	すいた市民自治 2人	すいた市民クラブ 2人	みんなの未来 2人	すいたいきいき市民ネットワーク 1人
<b>採択</b> 東日本大震災災害廃棄物の広域処理に関する請願	○	○	×	○	○	○	○	○	○
<b>可決</b> 障がい者の権利を保障する新たな総合福祉法の制定を求める意見書	○	○	×	×	○	○	○	○	○
<b>否決</b> 女性宮家の創設に係る皇室典範の改正に慎重な対応を求める意見書	×	×	○	○	○	×	×	○	×

**【福祉バス貸付け事業に関する請願】が採択され、【「事業見直し会議」での評価結果を再考し市民サービスを削減させないことを求める請願】は継続審議となりました。**

**【その他】【災害に強い日本の構築に向けた社会資本整備を求める意見書】、【防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書】は可決されました。**

## 「どうなってるの? 事業見直しその後」議会報告会 1738件の要望が市に寄せられる



1月12日に2回目の議会報告会を行いました。昨年12月14日までに出された事業見直しに異議を唱える市民からの要望書は(団体・個人とも連名含む)1738件にのびります。ヤマ場となる3月議会からインターネットで本会議の放映が始まるのでぜひ視聴ください。



8人の議員団とそろり邦雄府議

## 2012年度 予算要望

学校・幼稚園・保育園の警備員配置の継続や市民サービスを支える市職員の採用凍結を見直すことなど市長・教育委員長に224項目の新年度予算に関する要望を行いました。